



お子様から大人まで楽しめる日本舞踊の無料体験講座を開きます。

「日舞のススメ」参加者募集

伝統文化体験教室

基本的な型を曲に合わせて講師の振りを見ながら舞います。美しい所作、姿勢が自然と身につきます。着物や浴衣を着て日本独自の踊りを踊りませんか。ぜひ、自宅の浴衣をお持ちください。

【問い合わせ】(公財)兵庫県芸術文化協会文化振興部 〒650-0011神戸市中央区下山手通4丁目16番3号 兵庫県民会館6階 ☎078・321・2002 FAX078・321・2139 Email:sinkoubu@hyogo-arts.or.jp



ブラックボトムプラスバンド

本年度も県下各地で県民芸術劇場を開催します。県民芸術劇場は、優れた舞台芸術を身近に鑑賞・体験していただくこと、兵庫県の補助を受け、市町とともに経費の一部を負担し、県内の芸術団体の協力を得て各地で開催しています。



日本独特の情緒を表現する伝統楽器・箏をより広く知り、継続的に学び、その成果を発表する講座を開催します。兵庫県の場です。

「箏コース」参加者募集

〈7回講座〉

兵庫県箏絃連盟が講師を務めます。箏曲の基本的な説明を聞き、実際に箏に触れて音を出してみよう。素敵な音色が響いてきます。日本の伝統楽器・お箏を弾いてみませんか。

【日時】7月15日(金)〜全7回(7月15日・22日(金)・29日(金)・8月5日(金)・12日(金)・19日(金)・26日(金)) 各回13時30分〜15時30分 ※成果発表会(8月28日(日))は参加必須となります

【定員】7人(先着順) 【申込方法】氏名、〒住所、携帯電話・FAX番号、年齢をご記入のうえ、FAX、電話、メールで当協会までお申し込みください。受講者には、初回開催3日前までに受講案内を送ります。電話受付は平日の10時から17時まで。受け付けは先着順で、定員になり次第、締め切ります。

催物情報 イベントガイド

兵庫県民アートギャラリー

- のむら・アート・るーむ50th Anniversary (2階) 5月4日(水・祝)〜8日(日) 10時〜17時、無料洋画・児童作品・工作など約1000点
■兵庫懸書人聯合書作展 (2階) 5月13日(金)〜15日(日) 10時〜17時、最終日は〜16時 無料書約100点
■第14回ピアノシモ パッチワーク・キルト展 (2階) 5月17日(火)〜19日(木) 10時〜17時、最終日は〜14時30分 無料パッチワーク・キルト約300点
■傘寿 増田繁治 絵手紙展 5月19日(木)12時〜22日(日) 10時〜17時、最終日は〜16時 無料絵手紙、篆刻、年賀木版約200点
■第42回革工展 in 神戸2022 (1階) 5月20日(金)〜21日(土) 10時〜17時、最終日は〜16時 無料革工芸約50点
■一親しめる生活美術書作品一第74回一東書道会展 (1・2階) 5月27日(金)〜29日(日) 10時〜17時 無料書約400点

ひょうごアーティストサロン

- 兵庫県民会館ロビーコンサート (1階ロビー) 小塩真愛ピアノコンサート 5月14日(土) 14時〜14時30分 無料小塩真愛*いけばな/内藤貴風(光風流)
■兵庫二紀会選抜展 (1階サロン内) 5月31日(火)まで 10時〜17時、最終日は〜16時(水・日曜日) 無料二紀会兵庫県支部選抜2人の作品8点

原田の森ギャラリー

- 第75回関西新制作展 (本館1・2階、東館1・2階) 5月1日(日)〜5月8日(日)まで

プレゼントのご応募について

- ①希望プレゼント名②〒住所③氏名④電話番号
⑤友の会会員の方は会員番号⑥メッセージを明記し、ハガキかFAXで送付。
*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。

横尾忠則現代美術館

- 開館10周年記念「Forward to the Past 横尾忠則 寒山拾得への道」 7月18日(月・祝)まで 10時〜18時、入場は17時30分まで(月曜日(ただし祝日の場合は翌平日)) 一般700円(友の会会員は550円)、大学生550円、70歳以上350円、高校生以下無料(5月28日(土)14時〜オープンスタジオで担当学芸員によるキュレータートークを開催(先着30名)。担当学芸員が展示の見どころを分かりやすく解説します。

兵庫県立美術館

- ミニマル/コンセプチュアル: ドロテ & コンラート・フィッシャーと1960-70年代美術 5月29日(日)まで 10時〜18時、入場は17時30分まで(月曜日) 一般1600円(友の会会員は1400円)、70歳以上800円、高校生以下無料(20世紀後半のアートに決定的な変革をもたらした、1960-70年代の

神戸ファッション美術館

- 華麗なる宝塚歌劇衣装の世界 6月12日(日)まで 10時〜18時、入場は17時30分まで(月曜日) 一般1000円(友の会会員は800円)、大学生・神戸市外在住の65歳以上500円、高校生以下・神戸市内在住の65歳以上無料(舞台衣装に特化して宝塚歌劇の華やかな世界を様々な方向から紹介する初めての試みです。デザイン画、帽子やブーツなどの装飾品、公演ポスター、映像など約120点の展示、大羽根衣装を背景に記念撮影ができるフォトスポットもあります。5組10人に。10日(火)必着。

西宮プレラホール

- 兵庫県立兵庫津ミュージアム開館記念 ひょうご五国フォーラム「兵庫津と西宮一港と街道の歴史遺産」 5月21日(土) 13時30分〜16時30分 無料(要申込) 田辺真人氏(兵庫津ミュージアム名誉館長・園田学園女子大学名誉教授)ほか(古くから海陸交通の要衝として栄えた兵庫津(神戸市)と西宮(西宮市)の二つの都市をとりあげ、それぞれの都市の港と街道にまつわる歴史から、現代へと続く摂津地域の特色と魅力について理解を深めます。田辺氏が「兵庫五国と神戸・阪神間の魅力」と題して基調講演など。定員は200人。参加ご希望の方は往復はがきに①氏名②住所③メールアドレス④電話⑤「摂津」をご記入のうえ、〒650-8567神戸市中央区下山手通5-10-1兵庫県企画部地域振興課までお申し込みください。締め切りは5月10日(火) (☎078・362・9014)

あましんアルカイックホール

- 貞松・浜田バレエ団『バレエ・リュスの世界』 5月22日(日) 15時 一般S席7000円、S席6000円、A席5000円、B席4000円、C席2000円、全席指定(演目は『レ・シルフィード』『牧神の午後』『プロヴェツ人の踊り』)。当日会場にて、鈴木晶氏(法政大学名誉教授)によるプレトーク、兵庫県立芸術文化センター所蔵 薄井憲二バレエ・コレクションの展示を予定(貞松・浜田バレエ団 ☎078・861・2609)。3組6人に。10日(火)必着。



兵庫陶芸美術館

- 特別展 オールドノリタケ×若林コレクション アールヌーヴォーからアールデコに咲いたデザイナー 5月29日(日)まで 10時〜18時、入場は17時30分まで(月曜日(祝日の場合は翌平日)) 一般1200円(友の会会員は900円)、大学生900円、70歳以上600円、高校生以下無料(オールドノリタケの陶磁器やデザイン画など約250件を紹介

のピッコロシアター

06・6426・1940

兵庫県立ピッコロ劇団 第73回公演 「三人姉妹」

シェイクスピアとともにも日本での上演機会が多いチェーホフの四大戯曲の名作「三人姉妹」を、上演します。

ロシア国立モスクワ・マールイ劇場で研鑽を積んだ島守辰明(ピッコロ劇団)の新訳と演出にご期待ください。

【日時】7月16日(出) 27日(水)12回公演
16日(出)16時(貸切) 17日(日)11時 18時(貸切) 18日(月祝)14時 19日(火)休演日 20日(水)18時半 21日(木)14時 22日(金)18時半 23日(土)14時 24日(日)11時 25日(月)休演日 26日(火)14時 27日(水)14時



左から吉江麻樹、櫻村千晶、有川理沙

ピッコロシアター文化セミナー〈101〉 俳優・松竹新喜劇代表 渋谷天外さんに聞く 「上方喜劇の魅力」

舞台芸術のもつ力や楽しさなど、芸談をお話し頂く教養講座。今回は、関西が誇る上方人情喜劇の象徴・松竹新喜劇の代表・渋谷天外さんをお迎えし、上方喜劇の魅力についてお話いただきます。

【申込方法】必要事項①郵便番号②住所③氏名④電話番号⑤人数(ご本人を含む4名迄)を記載の上、往復はがきでお申込みください。返信が入場券となります。※文字が消せるボールペンは使用しないでください。※返信はがきに記載されるお席にお座りください。※当日必ず返信はがきをお持ちください。お忘れの場合入場できません。

ピッコロシアター

https://piccolo-theater.jp



兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員証) アクセス JR宝塚線塚口駅から徒歩約5分 阪急神戸線塚口駅から徒歩約8分

お申し込み お問い合わせは 06・6426・1940



渋谷 天外

兵庫県立芸術文化センター

0798・68・0255

プロムナード・コンサート 金川真弓 ヴァイオリン・リサイタル ピアノ：ジュゼッペ・グアレラ



金川真弓



ジュゼッペ・グアレラ

21日(土)発売

金川真弓は、今、最も多くの指揮者たちから「ぜひ共演したい」とラブ・コールを受けているヴァイオリン・リサイタル。

柔和な優しさ、シャープな知性、燃えるような情熱、真つ直ぐな力強さ...その幅広く、豊かな感情表現は聴衆のみならず、名匠たちをも虜にしています。2018年にロンドン・ポロ国際音楽コンクール第2位入賞および最優秀協奏曲賞受賞、翌19年には、チャイコフスキー国際コンクール第4位入賞を果たし、国際的にも大注目の旬なアーティスト。

世界音楽図鑑 タウトウメイタス ラトビアの民族音楽

花と歌と踊りをこよなく愛し、「バルト海の真珠」とも呼ばれる美しい国・ラトビア。

21日(土)発売



国民1人に1つの歌があると言われる、日常的に歌うことが当たり前にあるが故に「歌の民」とも称されます。その「至宝」とも呼ばれる女性ヴォーカル・グループ「タウトウメイタス」による、待望の来日公演がついに実現しました!美しく鮮やかな

上方 次世代落語 好敵手の会

21日(土)発売



桂吉の丞 笑福亭へ瓶 桂佐ん吉 笑福亭鉄瓶

【入場料】A席2000円、B席1000円

【日時】9月3日(土)14時

【場所】阪急中ホール(芸術文化センター)

親しめる生活美術書作品

第74回 一東書道会展

令和4年 5月27日(金) ▶ 5月29日(日)
10:00-17:00 (最終日は16:00まで)

併催 新進作家基本小作品展 1階特別展示室
阿部泰秀 阿部梨雪 内村明幹 河村靈峰
齊藤佳津恵 佐藤芳春 渋谷翠園 田中春菜

兵庫県民会館 県民アートギャラリー 1・2階
神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL(078)321-2131
主催 一東書道会 会長 井茂 圭洞 後援 神戸新聞社 兵庫県書作家協会

兵庫県立芸術文化センター
アクセス 阪急西宮北口駅南改札口より徒歩15分(連絡デッキで直結) JR西宮駅より徒歩15分(阪急バスで直結)
お申し込み お問い合わせは 0798・68・0255 (10時~17時・月曜休み※祝日の場合翌日)
http://www.gcenter-hyogo.jp

チケットを購入されるお客様へ
新型コロナウイルス感染防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。
※マスクを着用されていない方はご入場できません(マスクシールド不可)。
※平熱より1℃以上、もしくは37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
※座席は、業種別ガイドラインに基づき、隣席を空けない配席で販売します。
※来場者情報を把握するため、芸術文化センターでのチケットのご購入は芸術文化センター先行予約会員の登録(無料)が必要です。お一人様2枚までとさせていただきます。
※掲載の情報は、やむを得ない事情により、中止・変更になる場合がございます。最新の情報につきましては、当センターウェブサイト等をご確認ください。
※公演が中止・延期になった場合、購入者の方には、先行予約会員に登録されているメールアドレスに、メールでお知らせいたします。

地域の文化情報



大中遺跡発見60周年記念 県立考古博物館 春季特別展 邪馬台国時代の集落を紹介



大中遺跡出土鏡
(播磨町郷土資料館蔵・画像提供)

播磨町の大中遺跡内にある県立考古博物館の特別展示室で、春季特別展「弥生集落転生―大中遺跡とその時代―」が開かれています。会期は7月3日まで。

開館は9時30分から18時(入場は17時半)まで。観覧料は大人500円、大学生400円、高校生以下は無料です。期間中、関連イベントとしてシンポジウムや講演会が開かれます。いずれも事前申し込みが必要で、応募多数の場合は抽選となります。

■記念シンポジウム「大中遺跡とその時代―東播磨沿岸部の弥生集落―」
・6月4日(土)13時〜16時30分。同館講堂。無料(定員72人)。森岡秀人氏(関西大学大学院非常勤講師)による記念講演や、藤原怜史氏(考古博物館学芸員)、池田毅氏(神戸市文化スポーツ局)、山中リユウ氏(加古川市教育委員会)の報告など。和田晴吾館長がコーディネータを務めます。
■兵庫考古学研究最前線2022 連続講座「弥生時代の兵庫」
・6月18日(土)「弥生時代について」和田晴吾館長
・6月25日(土)「石・鉄・銅の武器―弥生時代の兵庫―」園原悠斗氏(兵庫県まちづくり技術センター)
・7月2日(土)「弥生時代の姫路―最近の発掘調査成果から―」福井優氏(姫路市埋蔵文化財センター)

いずれも13時30分〜15時。同館講堂。無料(定員72人)。事前申し込みは同館ホームページからオンライン、または往復はがきで予約できます。問い合わせは同館(☎079・437・5589)。

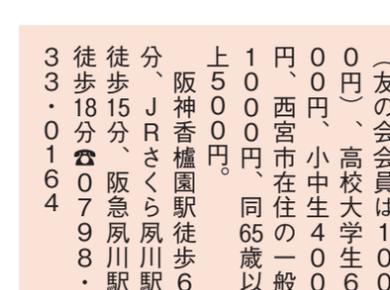
5組10人に。10日(必)必着。応募方法は2面に掲載。



西宮市大谷記念美術館の玄関



摩耶観光ホテル(2019年、日本) ©KENJI SATO



御前浜・香櫛園浜

兵庫県内には特色のある美術館、博物館が各地にある。「ひょうご五国」といわれる摂津、丹波、但馬、播磨、淡路の豊かな風土がもたらしたものに違いない。今月号からそれらを訪ね歩く。兵庫県芸術文化協会友の会会員には特典が受けられる提携施設を紹介する欄でもある。

一回目は、西宮市大谷記念美術館。開館50周年を迎えた。いまは、写真家佐藤健寿(けんじ)氏の作品展「奇界/世界」を開催している(6月5日まで)。

佐藤氏は1978年生まれ。これまで世界120カ国以上を旅し、各地のあらゆる「奇妙なもの」を撮影してきた。「奇界」は氏の造語で、商標登録している。展示の説明には、「この世界に『奇妙なもの』はそもそも存在しない。特異のように見えるけれど、それは彼の地の日常であり『普通』だ。作品を見ていくうちにこの言葉の意味が分かってくる。「マンモス公園」(2018年、中国)は「世界最大級の『松花江マンモス』が発見された快挙にちなんで

造られた公園。87体ものリアルマンモスのほか、ロンドンの時計台みたいな建物など中国ならではの劇的な工絶景がひろがるという「摩耶観光ホテル」(2019年、日本)は、神戸市灘区の摩耶山麓にある。通称「マヤカン」、廃墟ブームに乗って、西の「軍艦島(長崎市)」と並び、「廃墟の女王」とも呼ばれる。作品は、手前にマヤカン、その後ろに神戸の市街地を配して「廃墟」と「繁栄」を対比させる。

同美術館は庭の良さでも知られる。正面ロビーから見える庭園には水が小さな滝のように流れるように仕立てあり、運が良ければ野鳥の水浴びが見られる。運営について越智裕二郎館長は「市民に親しまれる展示会の提供を続け、生涯教育の立場から文化発信の地であり続けたい」と話している。

開館50周年記念をかけた展覧会としては「西宮で観(み)る至高の美術 和泉市久保惣記念美術館展」を6月18日から7月24日まで開催する。

さらに、大谷記念美術館の「代名詞」とさえいえるほど定着した「イタリア・ポローニャ 国際絵本原画展」を8月13日から9月25日まで催す。世界最大級の絵本原画コンクールの2022入選作を展示する。美術館を出て南へ向かう。御前浜・香櫛園浜に出る。大阪湾岸では屈指の自然海岸が残るところだ。兵庫県は「阪神なぎさ回廊」として尼崎、西宮、芦屋の臨海地域を整備している。

▼公益財団法人西宮市大谷記念美術館Ⅱ西宮市中浜町4-38。故大谷竹次郎氏(元昭和電極社長、現社名SECカーボン株式会社)から西宮市に寄贈された土地、建物、美術作品をもとに、1972年開館した。10時〜17時、水曜休み。

「佐藤健寿展 奇界/世界」は朝日新聞社共催、国立民族学博物館・西宮市貝類館・西宮市立郷土資料館の協力。一般1200円(友の会会員は1000円)、高校生600円、小学生400円、西宮市在住の一般1000円、同65歳以上500円。

阪神香櫛園駅徒歩6分、JRさくら夙川駅徒歩15分、阪急夙川駅徒歩18分 ☎0798・33・0164

駐車場37台完備(24時間営業)



《マンモス公園/中国》2018年 ©KENJI SATO



正面ロビーから見える庭園

お出かけ
ちよつとメモ

展覧会のチケット(平日のみ)を抽選で5組10人に。10日(必)必着。応募方法は2面に掲載。

「世界」は朝日新聞社共催、国立民族学博物館・西宮市貝類館・西宮市立郷土資料館の協力。一般1200円(友の会会員は1000円)、高校生600円、小学生400円、西宮市在住の一般1000円、同65歳以上500円。

阪神香櫛園駅徒歩6分、JRさくら夙川駅徒歩15分、阪急夙川駅徒歩18分 ☎0798・33・0164

「世界」は朝日新聞社共催、国立民族学博物館・西宮市貝類館・西宮市立郷土資料館の協力。一般1200円(友の会会員は1000円)、高校生600円、小学生400円、西宮市在住の一般1000円、同65歳以上500円。

阪神香櫛園駅徒歩6分、JRさくら夙川駅徒歩15分、阪急夙川駅徒歩18分 ☎0798・33・0164

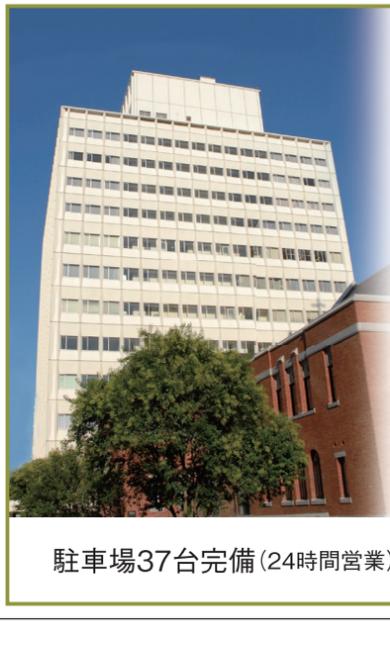
駐車場37台完備(24時間営業)

駐車場37台完備(24時間営業)

西宮市大谷記念美術館 開館50周年 世界の「奇界」 佐藤健寿展



友の会(おすすすめスポット) たすね歩き



兵庫県民会館

9階けんみんホール
定員360名。多彩な利用ができます。

11階パルテホール
定員150名。展示商談会、各種表彰式にも利用できます。

駐車場37台完備(24時間営業)

音楽会、講演会、研修会、展覧会などにご利用いただけます。

県民会館のSNS発信を
始めました。
ギャラリーの展示会情報
やご利用案内などをお届
けします。

facebook
フェイスブック

ツイッター

兵庫県民アート
ギャラリー情報
○展示パネル、室内照明
等リニューアル
○小展示室を拡張し、より
広く使いやすく
○バーチャルギャラリー
"Walk360"の運用開始
VR技術を活用し、自宅
等でパソコン・スマホで、
歩いているような感覚
で、ギャラリーの展示会
がご覧いただけます。
※詳細は、アートギャラリー
担当まで(連絡先は右記)

〒650-0011
神戸市中央区下山手通
4丁目16番3号

【アクセス】
▷地下鉄山手線「県庁前
駅」下車すぐ
▷JR神戸線「元町駅」・阪
神本線「元町駅」下車、北
へ徒歩約7分

お申し込み・お問い合わせ
TEL. 078-321-2131
FAX. 078-321-2138
<https://hyogo-arts.or.jp>
※空室情報はホームページで
随時更新中

新型コロナウイルス感染防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。